

山科区内の全 13 学区自治連合会会長への説明会における主な意見

1 「未来の山科のまちづくり戦略」全般に関する御意見

- (1) 素晴らしいデータを集めていただいたので、これを政策にどう活かしていくかが大事である。時間軸としては、50年単位だと現実感がなくなり難しいので、10年、20年と節目で組み立てていく必要がある。
- (2) 人口減少、空き家の増加が予測される中で、大きなビジョンを持って改革していくことが大事である。絵に描いた餅にならないようにしないといけない。
- (3) 住宅地の地価公示価格でいうと、山科区だけが前年から2年連続で下がっている。これは、住みたいまちとして魅力的ではないことを意味すると思う。今回、山科が活力あるまちになるように、このような戦略を作成していただくのはありがたい。
- (4) 刑法犯認知件数が少ない安心安全なまちだと言っているが、区外の人にとっては、山科は、昔からのマイナスイメージが残っている。教育に関しても、学力的に高くはないと思われる。そこを変えないと、若い人が山科区へ入ってこない。小中一環校などの教育環境の良い学校を作る、賛否両論があると思うが、高さ規制を見直してタワーマンションを造る、道路を拡幅するなどの取組を考えていかないと、若い人が山科に住もうと思わないのではないか。
- (5) 市民意見を聞いて策定して終わりではなく、先の長い話なので、引き続き、戦略を周知しながら議論していけるようにしてほしい。
- (6) 作成した戦略は、職員が異動で変わっても、しっかり引き継いで、取組を着実に実行してもらいたい。

2 京都刑務所敷地の活用に関する意見

- (1) 刑務所敷地の活用にあたっては、刑務所の周囲が近隣住民の散策コースになっていることや、災害時の避難所となっていることに留意してもらいたい。
- (2) 我々としては、刑務所に移転してもらった方がありがたいので、国に戦略を伝えてもらうことはいいことだと思う。
- (3) 様々な山科の課題を解決するための刑務所移転にしなければならないと思っている。

3 山科区東南部エリアの方向性に関する意見

山科区東南部エリアについては、農業振興地域もあり、もう少し丁寧の説明するなど、農業をされている方の思いにも寄り添っていただきたい。

4 山科のまちづくり全般に関する意見

- (1) 山科の道路問題、具体的には外環状線と新十条通の混雑緩和策の検討が必要である。
- (2) 開発は破壊を伴うという側面も踏まえて考えてもらいたい。